

「ななこの積み木ハウス」

地域共生のいえ憲章

「区民センターとは別の曜日に、高口さんの家で健康麻雀できない？」

と声をかけられたのが6年ほど前。

地域貢献として、高齢者の交流と認知症の予防を兼ねて、

自宅で健康麻雀を開催してきました。

土曜・日曜は和気あいあいと、楽しくやっています。

初めは1卓だったのが、今では4卓。

テーブルとイスは常連さんの手づくりで、どんどん数が増えていきました。

さらに多くの方が関わられるように、

水曜は初心者の方が麻雀を学び、楽しめる場に。

庭のデッキでは、散歩のついでに立ち寄り、

お茶を飲み、お花を見ながら楽しい会話ができるように。

大切なのは「話す」「笑う」「食べる」「頭を使う」こと。

高齢社会が進んでいく中、

これからもこじんまりと、長く続けていきたいと思えます。

2018年6月

高口 高子

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、営利を目的としない地域の公益的なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。一般財団法人 世田谷トラストまちづくりは、平成29年度より「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、「ななこの積み木ハウス」高口高子さんを支援しました。この憲章は、「ななこの積み木ハウス」の想いをわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。



一般財団法人 世田谷トラストまちづくり